

米国 輸入の大幅減少により貿易赤字縮小（08年3月貿易統計）

発表日：2008年5月9日（金）

～1-3月期の実質GDP成長率は上方改定される公算～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

03-5221-5001

○08年3月の貿易収支（サービスを含む国際収支ベース、季節調整済）は582.09億ドルの赤字と赤字額は市場コンセンサス（▲610億ドル）を下回った（前月比▲5.7%）。輸出入とも前月比で減少したが、輸入の減少幅が輸出を上回った。サービス収支の黒字額が増加したものの、財収支の赤字額が大幅に縮小した。

○1～3月期のGDP成長率への影響では、3月の実質貿易赤字の減少額が商務省予想値を上回ったことから、1～3月期の純輸出の実質GDP成長率寄与は前期比年率+0.7%と速報の同+0.2%から上方改定されると見込まれる。今後公表される他部門の動向を示す経済指標の結果・改定次第であるものの、現時点では1～3月期の実質GDPは同+1.0%と速報の同+0.6%成長から上方改定される可能性が高い。

○輸出は、通信機器、天然ガス、大豆、金、小麦などが大幅に増加した一方、民間航空機、石油製品、薬品、化学製品等の大幅な減少により前月比▲2.7%となった。

○輸入は、自動車、資本財、消費財、産業資材の全内訳で落ち込んだため前月比▲3.3%と減少した。財別にみると、自動車が前月の反動もあり大幅に減少した。産業資材では液化石油ガス、燃料油が増加したが、原油、石油製品が大幅な減少となった。原油輸入は輸入価格が1バレル＝89.85ドル（前月84.76ドル）と上昇した一方で、輸入量が2億7857.1万バレルと減少したことから、季節調整後の数字は前月比▲8.9%となった。消費財では薬品が大幅に増加したものの、家具・家庭用品、玩具・ゲーム・スポーツ用品、アパレル綿製品、靴が減少した。資本財ではコンピューター部品、民間航空機が増加したが、通信設備、産業機械が減少した。

○地域別収支では、対ドルでの元高などを背景に輸入が鈍化する一方、輸出が高い伸びを維持していることにより対中国赤字額が▲160.78億ドル（前年比▲6.8%）と減少し、貿易赤字全体に占める割合も27.6%と小幅低下した。一方、原油・資源価格の上昇によって対OPECが▲141.29億ドル（同+63.3%）、対NAFTAは▲124.57億ドル（同+2.8%）と赤字額は拡大し高水準が続いた。対ユーロ、対円でドル安が続いたが対欧州が▲74.91億ドル（同▲2.9%）、対日は▲74.90億ドル（同+6.2%）と小幅増加した。対NIESは15.515億ドルの黒字に拡大した。

○輸出はドル安効果、エマージング・資源国向け民間航空機の出荷増を背景に今後も堅調さを維持すると予想される。一方、輸入はエネルギー価格の高止まり、住宅価格の下落、融資基準の厳格化等による国内最終需要の大幅な減速、それに伴う在庫の増加抑制を背景に低い伸びにとどまると見込まれる。この結果、2008年前半の純輸出はプラス寄与を続け国内最終需要の失速による景気的大幅な下ぶれ回避に貢献しよう。

貿易収支 (U.S. International Trade in Goods and Services)

	貿易収支			輸出		輸入			
	Balance	財 Goods	サービス Services	Exports	財 Goods	Imports	財 Goods		
07/10	▲575.86	▲672.23	+96.37	+1.1	(+14.6)	+0.5	+1.1	(+9.6)	+1.0
07/11	▲624.10	▲728.30	+104.20	+0.7	(+14.1)	+0.2	+2.9	(+11.8)	+3.5
07/12	▲578.56	▲679.99	+101.43	+1.5	(+14.8)	+2.2	▲1.2	(+8.7)	▲1.5
08/01	▲589.59	▲694.44	+104.85	+1.7	(+16.7)	+1.7	+1.8	(+12.4)	+1.9
08/02	▲617.14	▲720.92	+103.78	+1.8	(+20.6)	+2.4	+2.6	(+16.0)	+3.0
08/03	▲582.09	▲686.03	+103.94	▲1.7	(+15.5)	▲2.4	▲2.9	(+7.9)	▲3.4

(注1) 季節調整値。貿易収支の単位は億ドル。
 (注2) 輸出入の数字は前月比。カッコ内は前年同月比。

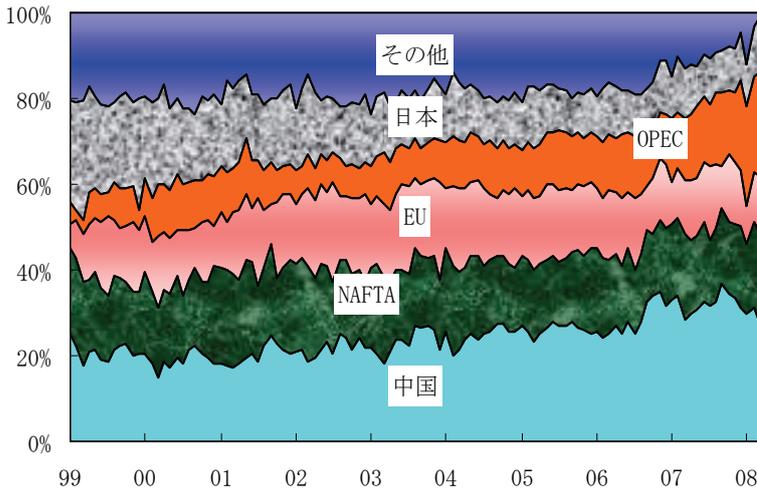
	輸出					輸入				
		産業資材 *1	資本財 *2	自動車 *3	消費財 *4		産業資材	資本財	自動車	消費財
07/10	+0.6	▲0.7	+3.4	+0.0	▲3.1	+1.1	+3.4	▲1.4	+0.7	+1.2
07/11	+0.6	+0.9	▲2.2	+4.5	▲0.9	+3.7	+8.6	+0.6	+0.2	+1.8
07/12	+1.8	+3.1	+5.0	▲7.9	+4.6	▲1.6	+1.0	▲0.5	▲9.4	▲1.2
08/01	+1.5	+3.0	▲1.2	▲0.0	+3.8	+1.9	+7.0	▲0.1	+0.9	▲3.6
08/02	+2.5	+6.4	▲1.8	+4.2	▲1.0	+2.5	▲0.6	+2.2	+9.0	+4.9
08/03	▲2.7	▲0.3	▲3.1	▲9.1	▲5.5	▲3.3	▲3.2	▲2.2	▲9.3	▲2.8

(注) 季調済前月比伸び率。
 *1: Industrial supplies and materials *2: Capital goods, except automotives
 *3: Automotives vehicles, parts and engines *4: Consumer goods, except automotives

	輸出					輸入						
		カナダ	中南米	EU	太平洋工業国 日本		カナダ	中南米	EU	太平洋工業国 日本		日本
07/10	+15.2	+16.7	+10.7	+15.1	+10.2	+1.3	+11.0	+14.4	+13.0	+19.2	+2.7	▲2.0
07/11	+13.2	+14.8	+8.9	+12.2	+6.9	+2.4	+11.4	+8.4	+15.9	+10.4	+3.2	▲5.1
07/12	+14.2	+10.1	+15.3	+11.3	+12.4	+6.4	+8.4	+2.3	+16.5	+3.7	+1.7	▲4.6
08/01	+15.8	+14.9	+16.4	+8.6	+12.4	+3.4	+11.2	+7.0	+18.1	+4.7	+1.3	+2.3
08/02	+24.7	+15.6	+28.8	+23.8	+20.7	+17.8	+18.5	+19.9	+21.8	+19.9	+4.3	+5.7
08/03	+11.4	+3.8	+13.1	+4.4	+12.4	▲2.3	+5.5	+7.0	+3.0	+2.6	▲0.7	+2.4

(注1) 未季調前年比伸び率。
 (注2) 中南米はメキシコを含む(原統計の「中南米」は含まない)。

米国の貿易相手国別赤字額シェア

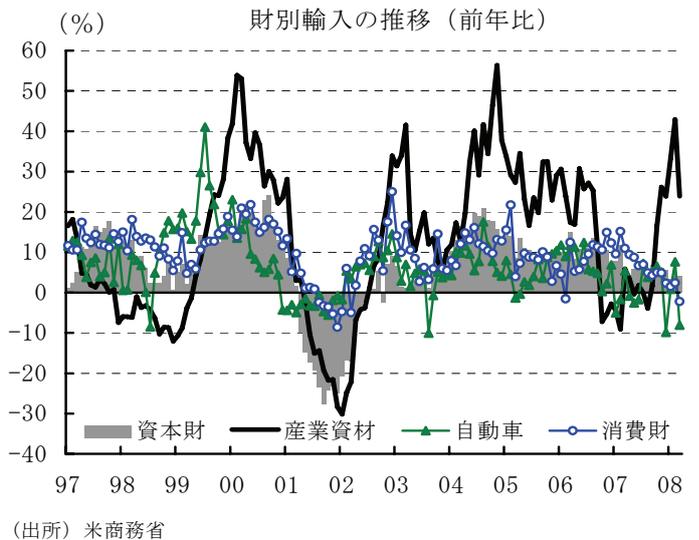
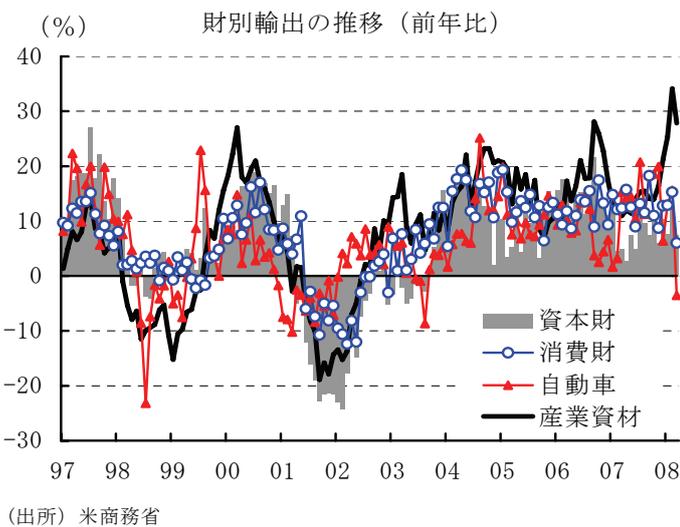
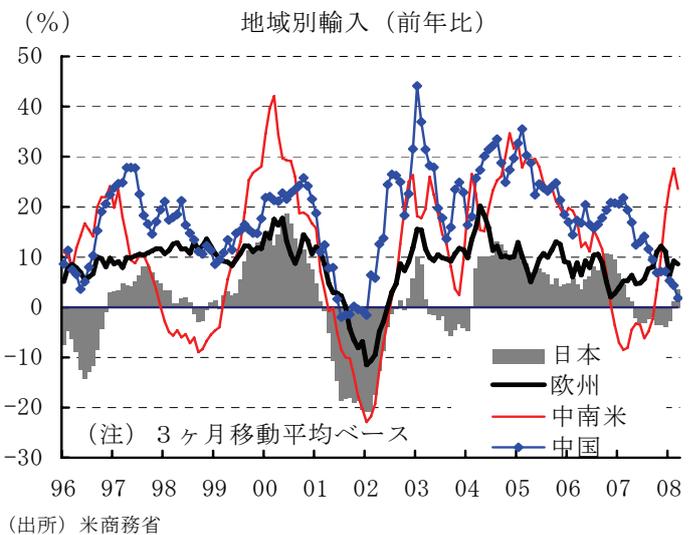
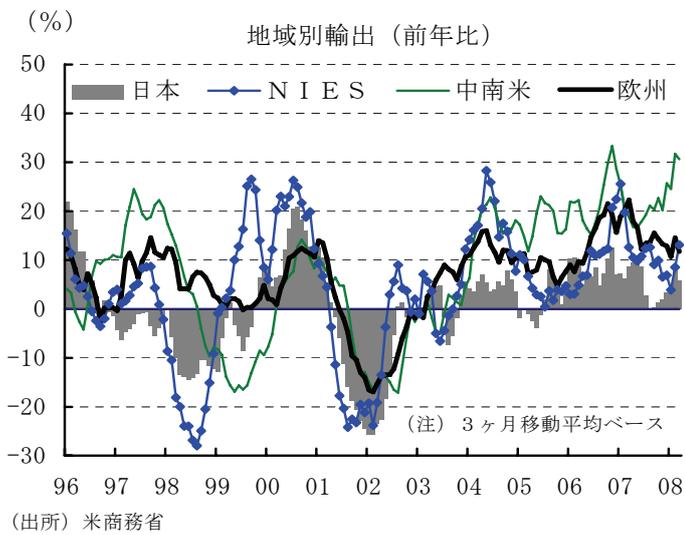
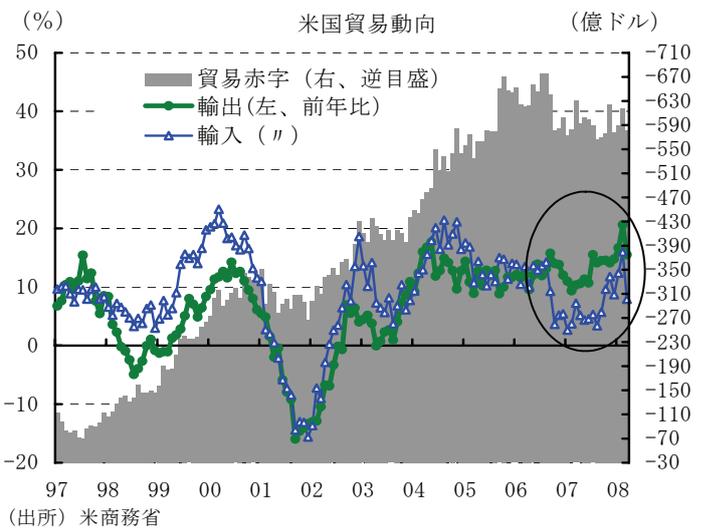
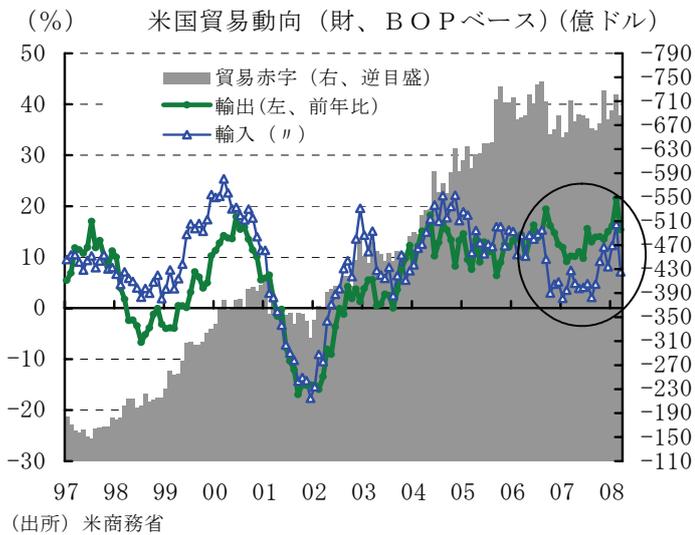


(出所) 米商務省

ドル実効レート推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。